1

（一社）全国浄化槽団体連合会　「２０２０年度 水環境保全助成事業（審査ベース）」

団　体　名	美しい山形・最上川フォーラム
代　表　者	会長　柴田　洋雄
所　在　地	山形県山形市緑町 1-9-30　緑町会館
事業内容	「身近な川や水辺の健康診断」 1．目的 ・「身近な川や水路の水質が知りたい」という県民の声に応えるため、誰もが参加しやすく、わかりやすい水質調査を平成14年度から毎年実施。水のにごりや富栄養化（窒素・リン）の問題への理解と関心を高める。 ・簡単な水質調査キットを使って調べる活動を通じて、河川への関心を深め、生活との関わりを理解し、水環境の大切さや改善したい課題を発見することで、水質や水の循環、動植物の生息環境の保全や改善のための取組みにつなげていく。 ・調査結果はホームページで公表し、情報の共有や地域ごとの課題解決の材料として活用することを期待する。 2．内容 （１）参加グループ数：80グループ、調査地点250地点を想定 （２）調査の実施期間：6月6日（土）～6月14日（日） ※原則として上記期間を設けるが、学校で実施する場合や諸事情を鑑み、実施期間を10月23日（金）までとし、安全安心を心がけ、無理のないよう実施できるよう配慮する。 参加者は、期間内で都合の良い目時に調査活動を行う。 （３）調査項目 ①パックテスト6項目（パックテストや比色カード、調査マニュアル等は当フォーラムが提供。） （pH、COD、アンモニア性窒素、亜硝酸性窒素、硝酸性窒素、リン酸性リン） ②川の概要（水温、川幅、水深等） ③1メートル透視度計による透視度測定（貸し出しを行う） ④水辺環境の目視調査（自然植生、泡立ち、散乱ごみ等） ⑤外来生物・植物の目視確認（発見したか否か） ⑥水生生物調査（主催：山形県環境科学研究センター） ※調査を希望する団体のみ当フォーラムを通して申込み可能とする。 ⑦公定法調査実施機関に対して、大腸菌群数調査も合わせて依頼。 （４）調査結果 ・実施グループより6月19日（※6月15日以降に調査をした場合の最終締め切りは10月30日）まで報告書を提出してもらい、データを集計する。 ・調査結果を総合的に分かりやすく表すために、調査地点ごとに各調査項目を得点化し、清流指標「水辺診断書」（五角形によるレーダーチャート）を作成し評価。 ・ホームページにて報告データを公表すると共に、年度末に河川地図上、流域ごとに水辺診断書の結果を掲載する。 （５）その他 ・パックテストによる調査にあわせて、パックテストの精度の参考とするため、一般財団法人理化学分析センター、株式会社理研分析センター、一般社団法人山形県水質保全協ほか環境分析関係事業所の協力を得て、同一地点において公定法調査も実施している。 ・上記環境分析関係事業所等からは、初めて参加するグループや小・中学生等のグループの要望に応えて、現地調査サポートの協力をうけ、専門的な分野から水環境に対する啓蒙活動も行う。 ・小・中学生の実施グループには、総合学習の時間などに水辺の環境を考える参考として活用いただけるよう、報告を受けてから速やかに「水辺診断書」を作成し提供する。
事業実施期間	2020.4 ～ 2021.3
事業実施場所	山形県内全域
事　業　総　額	４８０，０００円
助　成　金　額	２００，０００円

（一社）全国浄化槽団体連合会　「２０２０年度 水環境保全助成事業（審査ベース）」

団　体　名	上林川を美しくする会	全国水源の里連絡協議会
代　表　者	会長　渡辺　弘造	会長・京都府綾部市長　山崎　善也
所　在　地	京都府綾部市野田町須知山 110-10	京都府綾部市若竹町８番地の１　綾部市役所
事業内容	「上林川を調べて・知って、守り育てる活動事業」 1. 目的 「上林川を美しくする会」は、上林川流域の住民、市民、行政の協働により環境保全に対する様々な活動を自発的かつ継続的に実施しており、京都府内有数の清流である上林川を次代に引き継ぐことを目的としている。 2. 内容 （１）上林川の水質調査、水生生物調査を実施し、上林川の現在の状態を把握する。 （２）一般市民の協力、参加も得て、上林川流域のヨシ刈り作業や清掃活動を実施することにより、上林川の景観の美化を図る。 （３）会報等で積極的に上林川の情報を発信するとともに、水環境保全の啓発を行う。 （４）水質浄化の先進地を視察し活動の充実を図る。	情報誌「水の源」発行事業 1. 目的 「上流は下流を思い、下流は上流に感謝する」の理念のもと、水源の里地域における振興と水環境等の保全に取組む全国の自治体が連携し、水源の里振興の理念を国民運動として広げていく。 2. 活動内容 森林や水環境保全に大きな役割を果たす水源の里地域の情報発信、交流、連携を図るため、情報誌を発行する。 ・名　称　「水の源」（みずのみなもと） ・目　的　①水源の里の理念を全国に展開していく。 ②集落の情報を全国に発信していく。 ③下流（都市部）の皆さんの理解と協力を求めるとともに、交流を推進する。 ・発　刊　年２回（今年度は新型コロナウィルスの影響により、年４回を２回に変更し、発行予定。） ・部　数　3,000 部／回
事業実施期間	2020.5 ～ 2021.3.31	2020.7 ～ 2021.3
事業実施場所	綾部市内	全国
事　業　総　額	８５９，６８０円	９４４，２００円
助　成　金　額	２００，０００円	２００，０００円